

伝統行事の支援、振興事業助成金交付要綱

(目的)

第1条 この要綱は、財団法人歴史のみえるまちづくり協会（以下「協会」という。）が、本市における県および市の指定無形民俗文化財の伝統行事または歴史的蓄積があり、これに準ずると認められる伝統行事を主催する団体、自治会、協会またはこれに類すると認めるもの（以下「伝統行事団体等」という。）に対して、その後継者育成事業を主体に必要な費用の一部を助成することにより、伝統行事が継承され、ひいては、歴史のみえるまちづくり事業が一層進展することを目的とする。

(対象者)

第2条 助成対象者は、次の各号に適合する伝統行事団体等とする。

- (1) 市内に所在し、かつ活動の本拠を有するもの。
- (2) 一定の活動実績があり、広く市民に公開されているもの。
- (3) 規約等を有し、かつ代表者が明らかなもの。

2 前項に規定する対象者の行う事業が次の各号のいずれかに該当するときは、助成の対象としないものとする。

- (1) 営利を目的とするもの。
- (2) 特定の政治、宗教活動を目的とするもの。

(対象事業)

第3条 助成対象事業は、伝統行事の後継者の育成事業を主体とする。

(助成金の額)

第4条 助成金の額は、協会の予算の範囲内で、当該事業に要する経費のうち協会理事長（以下「理事長」という。）の定める額とし、年間10万円を限度とする。

2 助成対象経費は、当該事業を実施するために必要な報償費、旅費、需用費、役務費、使用料、賃借料及びこれらに準ずる経費の合計額とする。

(助成金の交付申請)

第5条 助成金の交付を受けようとする伝統行事団体等は、助成金交付申請書（様式第1号）に事業計画書（様式第2号）、収支予算書（様式第3号）及びその他参考となる資料を添えて、理事長に提出する。

(助成金の交付決定)

第6条 理事長は、前条の規定による申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、助成の適否及び助成額の交付を決定し、助成金交付決定通知書（様式第4号）を伝統行事団体等に送付する。

(助成事業の変更・中止承認申請)

第7条 伝統行事団体等は、助成金の交付決定を受けた事業（以下「助成事業」という。）について、助成金額が変更されるような事業の内容の変更をしようとするとき、または助成事業を中止しようとするときは、あらかじめ事業変更・中止承認申請書（様式第5号）を理事長に提出し、その承認を受けなければならない。

(助成金の請求)

第9条 伝統行事団体等は、事業完了後速やかに請求書（様式第7号）に事業完了報告書（様式第8号）、事業実績書（様式9号）、収支決算書（様式第10号）、証拠書類の写し、印刷物及びその他写真等参考資料を添えて理事長に提出するものとする。

(調査)

第10条 理事長は、伝統行事団体等の事業について助成金の交付決定の内容に適合するものであるかどうか必要に応じ調査することがある。

(助成金の返還)

第11条 理事長は、伝統行事団体等が次の各号のいずれかに該当するときは、助成金の交付の決定を取消し、又は既に交付した助成金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。

- (1) 助成金を事業の目的以外に使用したとき。
- (2) 事業の実施にあたって不正な行為があると認められるとき。
- (3) 事業の実施について理事長が指示した事項に従わないとき。

(委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年10月15日から施行する。

(様式第1号)

平成 年 月 日

助成金交付申請書

財団法人歴史のみえるまちづくり協会
理事長 木瀬 誠二郎様

所 在

申請者 団体名

代表者名 印

(連絡先TEL)

平成 年度財団法人歴史のみえるまちづくり協会伝統行事への支援、振興事業助成金の交付を受けたいので下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業名
- 2 交付申請額 金 円
- 3 事業計画書 別添のとおり
- 4 収支予算書 ”
- 5 団体規約等 ”
- 6 参考資料 ” (団体の活動状況を示すもの)

(様式第2号)

事業計画書

事業名	
趣旨	
実施予定日	自 平成 年 月 日 () 時 ~ 時 至 平成 年 月 日 () 時 ~ 時
会場	
主催者	
対象者及び入場料	
後援・共催・推薦・協賛団体名	
他からの補助、 助成の有無	無 ・ 有 (から 千円の 補助・助成 あり)
事業内容	

(様式第5号)

平成 年 月 日

事業変更・中止承認申請書

財団法人歴史のみえるまちづくり協会
理事長 木瀬誠二郎様

所 在

申請者 団体名

代表者名

印

(連絡先TEL)

平成 年 月 日付け歴協第 号で助成金の交付決定を受けた事業について、下記のとおり（変更・中止）したいので、承認して下さるよう申請します。

記

1 事業名

2 変更の理由

3 事業計画書(変更の場合) 別添のとおり

4 収支予算書(変更の場合) "

(様式第6号)

平成 年 月 日

財団法人歴史のみえるまちづくり協会
理事長 木瀬誠二郎様

住 所

団 体 名

代表者名 印

請 求 書

平成 年 月 日付け歴協第 号で交付決定のありました、平成 年度財団法人歴史のみえるまちづくり協会伝統行事の支援、振興事業助成金を下記のとおり請求いたします。

記

請 求 額 円

振 込 先 口 座			
銀行名			
支店名			
預金種別	普通・当座	口座番号	
口座名義			

(様式第7号)

平成 年 月 日

事業完了報告書

財団法人歴史のみえるまちづくり協会
理事長 木瀬誠二郎様

所 在

申請者 団体名

代表者名 印
(連絡先TEL)

平成 年度 財団法人歴史のみえるまちづくり協会 伝統行事への支援、
振興事業助成金の交付決定を受けた事業が完了したので、関係書類を添えて
下記のとおり報告します。

記

- 1 事業名
- 2 助成額 金 円
- 3 事業実績書 別添のとおり
- 4 収支決算書 //
- 5 その他参考資料 //

(様式第8号)

事業実績書

事業名	
趣旨	
実施日	自 平成 年 月 日 () 時 ~ 時 至 平成 年 月 日 () 時 ~ 時
会場	
主催者	
対象者及び入場料	
後援・共催・推薦・協賛団体名	
事業内容	

(様式第9号)

収 支 決 算 書

1 収入の部

(単位・円)

科 目	決 算 額	算 出 基 礎
助 成 金		(財)歴史のみえるまちづくり協会
合 計		

2 支出の部

(単位・円)

科 目	決 算 額	算 出 基 礎
合 計		

※算出基礎は、単価、数量など詳細に記入のうえ、領収書を添付のこと。